

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	施設評価
環境・体制整備	①	利用者定員が指導訓練室スペースとの関係は適切であるか	○			運動を含む各種療育を行うために十分な広さが確保されています。(150.7㎡)
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			児童指導員の加配基準を満たしています。
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			施設内はバリアフリー対応しています。
業務改善	④	業務改善のためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			職員同士で目標設定と振り返りを行い、次年度の提案作成に参画しています。
	⑤	保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			実施しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所内の会報やホームページに等で公開しているか		○		施設内の壁面に掲示し、ホームページに公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後行っていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の場を確保しているか		○		研修会への参加とその報告会を実施しています。各種研修情報を職員提示版にて情報共有しています
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者によるフェースシート、アセスメントシートの情報に加え、子どもの行動観察や家族のニーズを確認した上で計画書の課題を設定。児童の変化に応じたアセスメントの見直し、修正を行っています。
	⑩	子どもの適応能力の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントツールだけではなく、診断書、心理検査結果、家庭、学校、事業所での様子、服薬の変化等を観察しながらエビデンスに基づいたアセスメントの実施を心掛けています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			各療育での気づきや改善点を挙げながら全職員で毎月立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			毎月療育予定表を配布し、日ごとの療育目標・目的を周知しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援してるか	○			土曜や長期休暇には外出の機会を設けるなど、時間に応じた課題設定や支援に努めています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団内で行動観察を行い、個々の発達段階に応じて必要とされる支援を組み込んだ計画作成を実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			保護者からの情報やニーズをもとに、職員間で児童の特性にふさわしい支援内容を検討及び周知しています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行う、気づいた点等を共有しているか	○			療育後のカンファレンスを行うことで支援の振り返りと改善に努めています。加えて、翌日の朝礼の場にて、支援の振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の療育内容、療育記録、個人記録などの記録を行い、より良い支援を検討していきます。記録は後からダブルチェックを行い、記入漏れがない様に心掛けています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に児童個別カンファレンスを行い、少なくとも半年毎にモニタリングと計画の見直しを実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			様々な活動を組み合わせた支援を実施しており、保護者様のニーズに合わせた支援ができるように心掛けています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児童相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校へ事前の予定を聞き取り、時間調整を行い、朝礼時や送迎時に情報共有をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在、医療的ケアを必要とする児童の利用がありません。今後、対象者が利用する可能性を踏まえ、連絡体制の調整を行います。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者からの情報を基に共有させていただき、必要に応じた連携と相互理解に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			現在、対象者がおりません。今後、障害者福祉サービスへ移行する児童を想定して、情報を共有する体制を調整していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			発達障害者支援センター等の研修に参加し、社会と交流できるように外出イベントも工夫していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			現在、交流は行えていません。保護者のニーズを確認しながら、必要に応じて対応していきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			今後、利用児童の自立支援に向けて積極的な参加を行っていきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳でのやり取りや、送迎時の会話にて児童の学校や家での様子などを聞き、保護者のニーズを確認しています。今後、支援計画更新の際に、児童の課題などを話し合う機会を設けて、共通理解を持てるように心掛けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	○			個別のニーズがあれば、情報提供を行っています。
	⑳	運営規定、支援内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。不明な点などがあり、保護者から質問があった場合は、その都度お伝えしています。

保護者への説明責任	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		連絡帳や電話、来所にて相談を受けた場合は、誠心誠意の対応に努めています。必要に応じて職員間で話し合いにより、より良い支援が出来ように考えています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	毎年11月に保護者参観日を行っており、保護者、職員、児童での交流できる場を設けています。日程などに関しては、保護者のニーズを確認しながら対応していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応して発信しているか	○		全職員が迅速に周知し、報連相による情報を共有し、改善案を話し合い対応に努めています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		行事予定は書面で行い、フェースブックにて定期的に活動内容を掲載しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		十分に注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		施設内では、視覚情報の提示、過敏症に対応した配慮を行っています。今後も、より深い意思の疎通が行えるように、保護者との情報共有に努め、共通理解を深めていきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか		○	利用されているご家族のニーズを伺いながら、地域で行われているイベントなどの情報提供を行っています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		職員間での周知は行われています。保護者向けにはファイルを玄関と事務所に設置し、開示出来るように常設しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的にビル全体での避難訓練を実施しています。聴覚過敏児童への対応は職員間で周知しています。療育でも避難訓練や災害時の対応について話をしています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的にあつて実施しております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		説明しています。一時的に興奮状態にあり行動の激しい児童については、保護者に対応説明と同意を得た上で、タイムアウトやクールダウンを行っています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか		○	対応が必要に児童の保護者への確認を行い、服薬等お預かりしています。必要に応じて医師の指示に基づき対応します。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例が発生した際は、作成し周知しています。起こりうる危険については、対策・対応を職員間で話し合う機会を設けています。